

集中豪雨

～早めに適切な行動を～

集中豪雨とは

短時間のうちに狭い地域に大量の雨が降ること、その集中豪雨が最も発生しやすいのは梅雨の終わりがころです。本州一帯に停滞している梅雨前線に南から湿った空気が舌状に多量に運び込まれてくると、それが前線を刺激して局地的に大雨が降り、大災害が発生することもあります。

避難対策

6月から7月にかけての前線が得意やすい時期には、つとめて早く気象情報を知るようにすることが大切です。大雨や洪水の注意報、警報が発令されたら集中豪雨を想定して、避難対策を考えましょう。雨の降り方にも梅雨時期や台風襲来時に雷が鳴ったり、どしゃぶりの雨が続きたりするような時は、場所によっては災害が発生することが多いので注意が

必要です。

避難の時機を逃さないためにも自分の住んでいる所がどのくらいの雨で危険になるのかをあらかじめ知っておくことが大切です。また、水害から身を守るための最も大切な心構えは、常に天気予報を気にか、テレビやラジオ等で最新の情報を収集し、いかに早く危険を察知して避難するかということです。

広域避難場所をご確認ください

【成東地域】

- ・山武市役所
- ・成東小学校
- ・大富小学校
- ・南郷小学校
- ・鳴浜小学校
- ・緑海小学校
- ・成東中学校
- ・成東東中学校
- ・成東高等学校
- ・成東老人福祉センター
- ・成東総合運動公園

【山武地域】

- ・睦岡小学校
- ・日向小学校
- ・山武北小学校
- ・山武西小学校
- ・山武中学校
- ・山武南中学校
- ・さんぶの森公園

【蓮沼地域】

- ・蓮沼小学校
- ・蓮沼中学校
- ・蓮沼中央会館
- ・蓮沼保健センター

【松尾地域】

- ・山武市役所松尾出張所
- ・松尾小学校
- ・大平小学校
- ・豊岡小学校
- ・松尾中学校
- ・松尾高等学校
- ・松尾運動公園
- ・松尾自動車教習所

・蓮沼スポーツプラザ

《問合せ》

総務課消防防災係

☎(80)1116

◆ 1時間の雨量と災害発生状況 ◆

1時間雨量 (mm)	予報用語	災害発生状況
10以上～20未満	やや強い雨	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。
20以上～30未満	強い雨	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。
30以上～50未満	激しい雨	山崩れ・崖崩れが起きやすくなる。
50以上～80未満	非常に激しい雨	マンホールから水が噴出する。土石流が起りやすい。
80以上～	猛烈な雨	大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。

【インターネットによる防災情報を提供】

千葉県では、インターネットで県内の防災情報を見ることが出来る防災ポータルサイトを開設しています。

●防災ポータルサイト(PC版)ホームページ

<http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/>

●防災ポータルサイト(携帯版)ホームページ

<http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/mobile/index.jsp>

問合せ 県消防地震防災課 ☎043(223)2178